

を読もう!

市では、「本宮市財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき市の財政を公表し、財政に対するご理解とご協力をいただいています。 皆さんから納めていただいた税金などの収入はどのくらいあるのか、また、そのお金はどのように使われたのか、下半期(10月1日~3月31日)の財政状況がまとまりましたので、お知らせします。

特別会計と企業会計

■特別会計 国民健康保険、介護保険など一般会計と分けて設置する特定の事業に関する会計

会計名		予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民海南风险	事業勘定	35 億 7,596 万円	31 億 7,226 万円	88.71%	31億7,841万円	88.88%
国民健康保険	直営診療施設勘定	1億1,390万円	9,006 万円	79.07%	9,976 万円	87.59%
後期高齢者医療		2億9,062万円	2億6,335万円	90.62%	2億6,335万円	90.62%
介護保険	保険事業	23 億 5,552 万円	22億5,057万円	95.54%	20 億 6,397 万円	87.62%
八碳体ツ	介護サービス事業	828 万円	826 万円	99.76%	825 万円	99.64%
公共下水道事業	公共下水道事業		8億 624万円	64.04%	8億4,157万円	66.85%
農業集落排水事業		7,423 万円	7,449 万円	100.35%	5,204 万円	70.11%
工業用地造成事業		5億9,611万円	5億9,610万円	100.00%	5億9,501万円	99.82%
工業用地資産運用事業		1億1,462万円	1億1,462万円	100.00%	1億1,462万円	100.00%
合 計		83 億 8,817 万円	65 億 6,971 万円	78.32%	72億1,698万円	86.04%

■企業会計 使用料金などの収益で運営している会計。市では水道事業があります

会計名		収入		支出			
五百	14	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	執行率
小、吳卓恭	収益的	10億1,692万円	9億8,704万円	97.06%	9億4,332万円	8億7,577万円	92.84%
水道事業	資本的	1億 442万円	1億 442万円	100.00%	5 億 8,450 万円	5億2,256万円	89.40%

借入金

■市債残高(平成28年3月末現在の未償還元金。利子含めない)

会計名	金額		
一般会計	140億 844万円		
公共下水道事業特別会計	43 億 3,673 万円		
農業集落排水事業特別会計	2億6,215万円		
合 計	186億 732万円		

■企業債残高 (平成 28 年 3 月末現在の未償還元金。利子含めない)

会計名	金額
水道事業会計	31億621万円

■債務負担行為残高

(平成28年3月末現在の未償還元金。利子および事務費を含む)

会計名		金額	
一般会計		145億7,510万円	
	社会福祉	6,683万円	
	農林水産	8,299 万円	
	住宅除染	144億2,528万円	
工業用地造成事業特別会計		36 億 1,729 万円	
	合 計	181億9,239万円	

問 財政課 財政係 ☎ 24-5305

■一時借入金残高

会計名	金額
一般会計	30 億円
公共下水道事業特別会計	3 億 5,000 万円

基金

(基金は、特定の目的のために積み立てた資金のことです)

基 金 名	H 28.3 月末残高		
財政調整基金	13億1,308万円		
減債基金	2億5,159万円		
教育施設等整備事業基金	5億8,162万円		
地域福祉基金	3億7,567万円		
震災・原子力災害復興基金	1 億 6,366 万円		
篤志奨学資金給与基金	4,722 万円		
ふるさと水と土保全基金	2,099 万円		
文化スポーツ振興基金	1,474 万円		
白沢総合支所庁舎建設基金	1,135万円		
長期避難者生活拠点形成基金	10億6,794万円		
本宮駅東西自由通路等整備基金	3 億円		
合 計	41 億 4,786 万円		

※定額運用基金は含んでいません



財政状況

下半期の全体概要

平成27年度の一般会計は、当初予算325億4,700万円に前年度の繰越額88億6,350万2千円を加えて、414億1,050万2千円でスタートしましたが、上半期には、16億872万9千円増の補正となりました。下半期には、都市公園遊具更新事業、国民健康保険特別会計繰出金事業、教育施設等整備事業基金積立金、年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業、住宅除染事業、本宮第二中学校環境整備事業等の増、公共下水道事業特別会計繰出金事業、生活保護事業等の補正減を行った結果、9億8,518万2千円増となり、予算の累計は440億441万3千円で当初比6.3%の増となりました。

一般会計の歳入と歳出

■歳入

区分	予算現額 (内繰越分)	収入済額 (内繰越分)	収入率
市税	39 億 3,005 万円	38 億 9,396 万円	99.08%
地方交付税	36 億 1,938 万円	36 億 7,058 万円	101.41%
国からの補助金	19億7,472万円 (8,612万円)	15 億 2,359 万円 (7,461 万円)	77.15%
県からの補助金	271 億 7,251 万円 (60 億 9,547 万円)	117億4,130万円 (41億 674万円)	43.21%
借入金	22億3,160万円 (3億4,590万円)	2,190万円	0.98%
その他	50億7,615万円 (23億3,601万円)	40 億 2,369 万円 (13 億 2,959 万円)	79.27%
合 計	440億 441万円 (88億6,350万円)	248 億 7,502 万円 (55 億 1,094 万円)	56.53%

■歳出

区 分	予算現額 (内繰越分)	支出済額 (内繰越分)	執行率	
医療・福祉・保健などに関する費用	309 億 8,403 万円	153億 118万円	49.38%	
(民生費・衛生費)	(59 億 8,380 万円)	(37億5,958万円)	43.36%	
道路・公園・公営住宅などに関する費用	37 億 8,544 万円	22 億 6,407 万円	59.81%	
(土木費)	(24億2,764万円)	(11億8,530万円)	33.0170	
小中学校・幼稚園・社会教育などに関する費用	36 億 6,242 万円	21 億 8,245 万円	59.59%	
(教育費)	(1 億 3,748 万円)	(9,582万円)	J3.J3%	
過去に借りたお金の返済金(公債費)	9 億 6,692 万円	9 億 6,464 万円	99.76%	
産業を育て経済を活性化するための費用	8億2,610万円	7億9,590万円	00.040/	
(労働費・商工費)	(2,356万円)	(2,307万円)	96.34%	
専業に関する専用(専計ル産業事)	8億8,891万円	6 億 585 万円	60.160/	
農業振興に関する費用(農林水産業費)	(1億4,651万円)	(7,799万円)	68.16%	
(((中佐 口 二間寸2弗円 /(((中佐 口弗)	1 億 1,795 万円	1 億 546 万円	00 410/	
災害復旧に関する費用(災害復旧費)	(4,790万円)	(4,461万円)	89.41%	
スの州 (議合書・総改書・消除書・文歴書)	27 億 7,264 万円	23 億 7,643 万円	0E 710/	
その他(議会費・総務費・消防費・予備費)	(9,661万円)	(7,408万円)	85.71%	
合 計	440億 441万円	245 億 9,598 万円	EE 900/	
	(88 億 6,350 万円)	(52億6,045万円)	55.89%	